

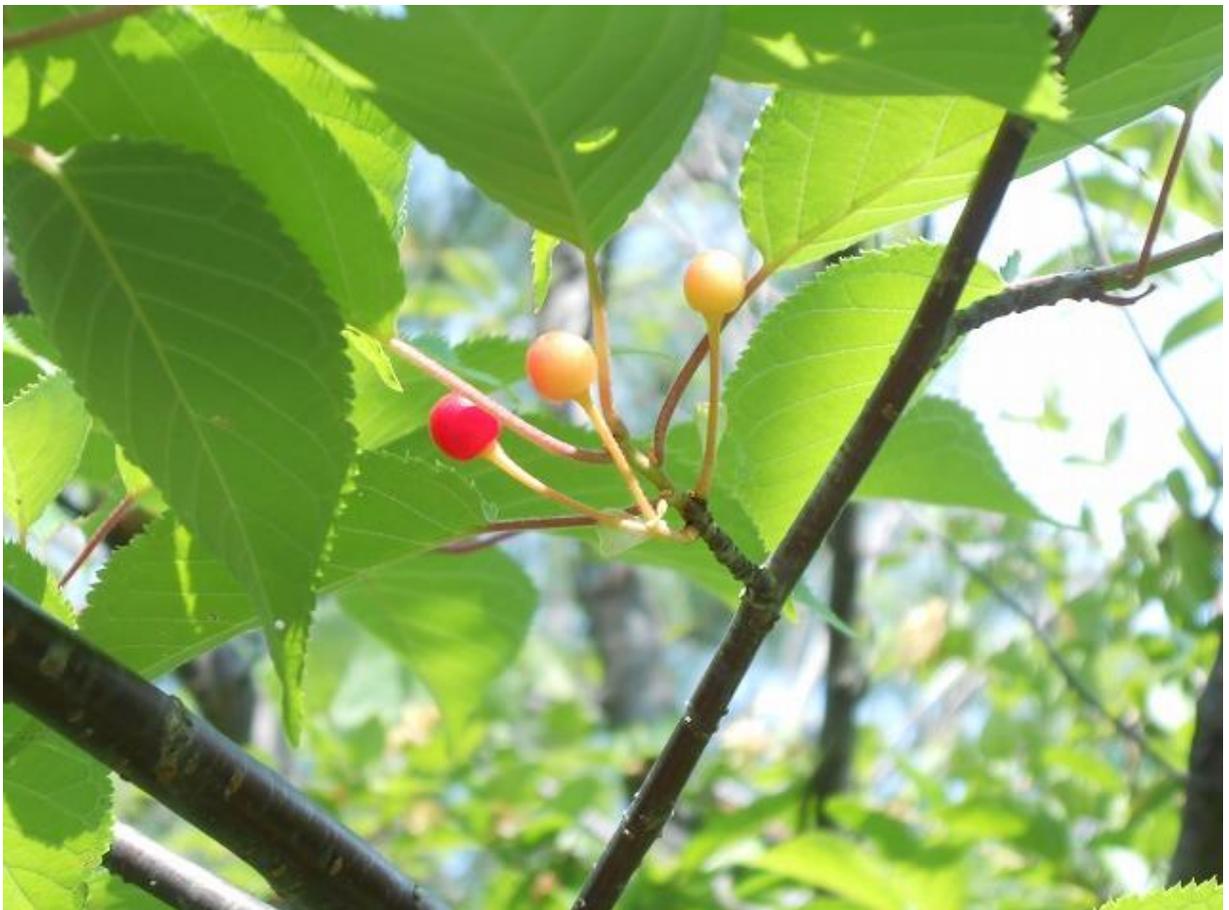
# 公園内で見られる 植物

写真は6月8日(土)  
自然観察会で見られた  
植物です



### ネジキ (ツツジ科)

白い花を下向きに多数つける。名前の由来は幹がねじれることによる。



### ヤマザクラ (バラ科)

果実は5～6月に黒紫色に熟し、苦味がある。



ガンピ (ジンチョウゲ科)

淡黄色の花を7～20個つけ、本年枝の先に頭状に集まって咲く。

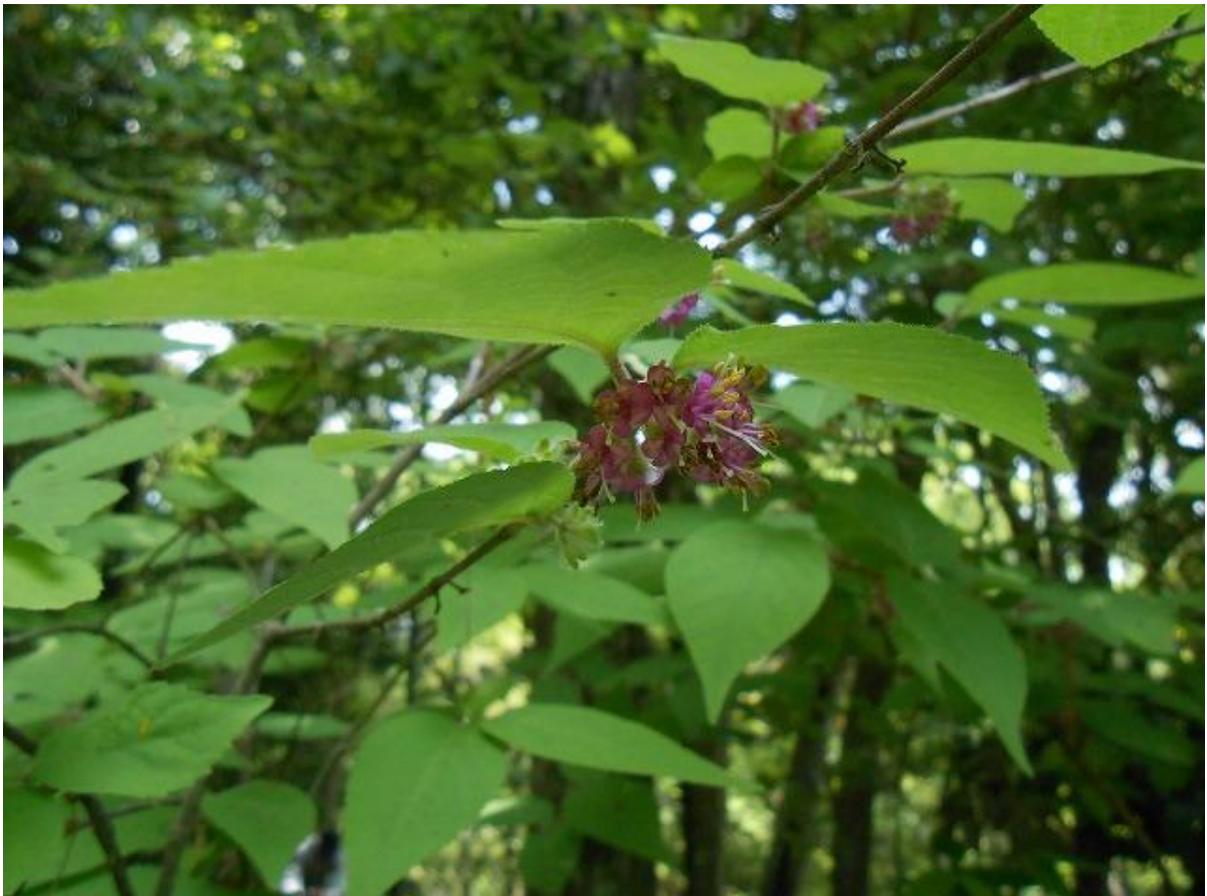


バッタの脱皮



シャリンバイ (バラ科)

名前の由来／梅のような花が咲き、枝や葉が輪生状に出ることからつけられた。



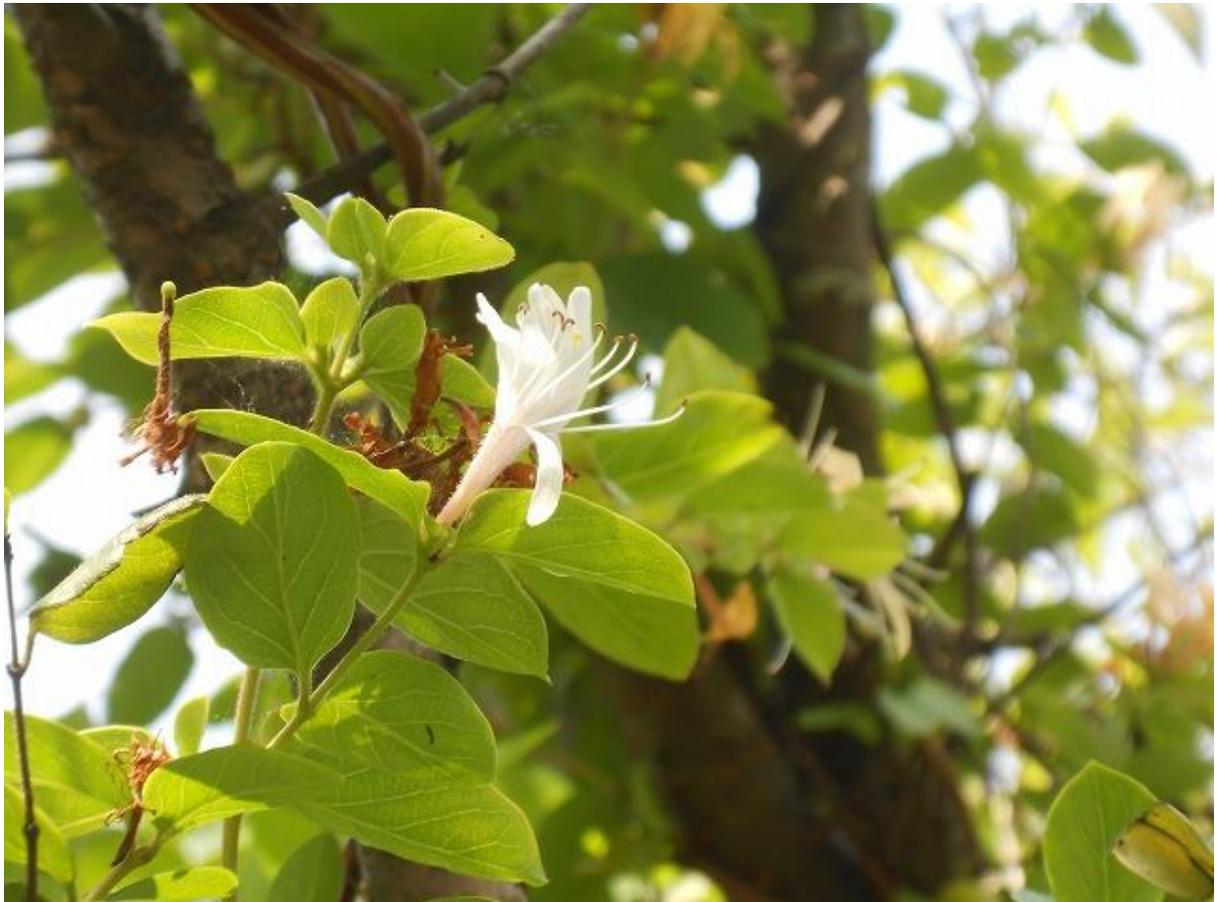
ヤブムラサキ(クマツヅラ科)

花／紅紫色の花を2～10個つける。



ササユリ（ユリ科）

葉が笹に似る。



スイカズラ（スイカズラ科）

子供たちが花の奥にある蜜をよく吸ったことからついた名前



ソヨゴ (モチノキ科)

かたい葉が風にそよいで音を立てるから名前がついた。花は白く小さい。



センダン (センダン科)

淡紫色の花を多数つける。